



10月は初めてのふれあいデーがあり、クラスの皆でダンスを踊ることや、年上の友達と力を合わせてゲームをしたりと、様々な人と一緒に体を動かしながら楽しむことを経験しました。普段の遊びの中でも「鬼ごっこをやろう」「かくれんぼをしよう」など誘いあうやり取りが多くみられ、年上の友達や保育者も交えながら一緒に遊ぶことを楽しんでいました。

11月は友達や保育者に自分の考えたことやイメージしたことを伝えながら、一緒に遊んだりごっこ遊びの世界をさらに広げて、楽しく過ごしていきたいと思えます。



3歳児ほし組



4歳児にじ組



10月は、ふれあいデーを終えた自信から、意欲的にさまざまなことに取り組んでいました。とくにバルーンでは、みんなで息を合わせて取り組んだことで、子ども同士での仲が深まり、遊びの中でやり取りが多く見られ、友達の意見も聞き入れながら遊ぶ姿も見られてきました。相手と話し合いながら遊ぶことで、より遊び込む時間が増えてきています。

11月は、天気がいい日には散歩へ出かけ、秋の自然を探し感じたり、広い公園でたくさん走って身体を動かしたいと思えます。



5歳児ぞら組



10月はふれあいデーに向けてフラッグやゲームを楽しみました。音楽が聞こえると友達と一緒に体を動かすことを楽しんでいました。外でフラッグを楽しんだときはまた違った感覚で楽しむことができおもしろかったようです。最近“友達と一緒に”を楽しむ姿が見られます。友達と一緒にいい、友達と関わるのが楽しいと共通の目的をもって活動する遊びを楽しむようになりました。

11月は共通の目的をもち、工夫をしたり協力をしたりして遊びをすすめる楽しさを味わい、その中で一人ひとりが自分の思いや考えを出し合い、友達の思いや考えを聞いて遊びを進めてほしいと思えます。